

本郷からふじみ野まで「30kmウォーキング」

## 第1位ゴールは高野秀人さん！



走ってゴールインした  
高野秀人さん

して、一行は黙々と歩き続けました。過酷なウォーキングを第1位で制覇したのは、保健医療技術学部理学療法学科4年の高野秀人さん！しかも走ってゴールインという健脚と体力の持ち主で、記録時間は4時間55分。あまりに早い到着に、ゴールテープが間に合わなかったというハプニングもありました。その状況を喜んだ高野さん。「小栗先生方と一緒に歩いていましたが、先に行つて良いと言ってくださったので、最後は走りました。皆さんを慌てさせてしまつてすみません！川越街道に出て、直線コースになるあたりからきつかったけれど、楽しい喜びを語りました。」

達成感溢れる笑顔で話しました。第2位ゴールインは小栗俊之人間学部教授（ふじみ野幼稚園園長）。高野さんに遅れること、たった15分。学生に負けないパワーを発揮して、ゴールに待機するスタッフたちを驚かせました。

大学恒例の「30kmウォーキング」（松原祝男・学生実行委員長、主催）ふじみ野キャンパス学生会本部）が、10月29日に行われました。学園長始め教職員に激励を受け、9時に順次スタート。白山上、池袋の陸橋を経て川越街道に入り、16km地点の和光市広沢原児童公園でようやく休憩。再び川越街道へ出て、30km最終地点のふじみ野キャンパスを目指

松原学生実行委員長（人間学部心理学科3年）は、「東日本大震災の影響で、今年は10月に順延しましたが、学生は実習時期と重なったため、参加者は例年よりも少なかったのが残念。でも、学生会始めサークルや本郷キャンパスのスタッフの協力で、無事に終えられたことを感謝します」と大任を果たした喜びを語りました。